

米子上海便空港連絡バス試験運行業務仕様書

1 業務名

米子上海便空港連絡バス試験運行業務

2 目的

米子上海便の発着時間に合わせて米子空港と米子駅を結ぶバスを実証運行し、米子上海便利用客の利便性の向上を図るとともに、空港連絡バスの需要を調査する。

3 業務内容

- (1) 履行期間 契約締結の日の翌日から令和2年9月30日(水)まで
- (2) 運行期間 令和2年5月5日(火)から同年9月30日(水)までの間の毎週火曜日及び土曜日
- (3) 形態 貸切バス
- (4) 料金 無料
- (5) 規格 大型バス(乗車定員45名)又は45名以上が乗車可能なバスであること。
- (6) 便数 1便/日(上海吉祥航空H01353便及びH01354便に接続が可能な運行とすること)
- (7) 利用者の調査
各停車場での乗降客数を集計し、利用者の実態調査(アンケート)を実施すること。
アンケート内容及び実施方法等は、別途発注者と協議すること。

4 運行行程及び時刻

(1) 行程(案)

【往路】米子駅 → 皆生温泉(米子市観光センター) → 米子鬼太郎空港
【復路】米子鬼太郎空港 → 米子駅 → 皆生温泉(米子市観光センター)

(2) 時刻(案)

米子駅		皆生温泉		米子空港	
9:50	→	10:10	→	10:35	H01354 便
↓				12:15	H01353 便
12:35	→	13:00			

なお、行程及び時刻は、受注者と調整し確定することとする。

(3) 航空機が欠航した場合の対応

米子駅出発時刻までに航空機の欠航が確定している場合は、運行することを要しない。

(4) 航空機が遅延した場合の対応

航空機のH01354便に遅延が発生した場合には、空港連絡バスの米子空港行きの便は時刻どおりに運行し、米子空港を出発する便は、航空機の到着時刻に接続運行すること。

5 その他

- (1) 本業務の実施にあたっては、発注者と十分協議しながら運行すること。
- (2) 発着場所を管理する事業者と運航開始までに十分な調整を行い、円滑に本業務を実施すること。
- (3) 使用する車両について対人賠償、対物賠償、搭乗者傷害及び車両賠償に係る任意保険に加入すること
- (4) 受注者は、本業務のバス乗降客数を集計し、発注者に報告すること。
- (5) 個人情報については、別記「個人情報取扱業務委託契約特記事項」により適正に管理し、本業務の履行上知り得た事実を他人に漏らしてはならない。
- (6) 本業務における成果物(アンケート)については、当該業務においてのみ使用することとし、これらを蓄積したり、他の目的に使用してはならない。
- (7) 4(3)の場合でも契約金額には影響を及ぼさない。ただし、あらかじめ運休が計画されたものについてはこの限りでない。
- (8) 本仕様書に定めのない事項又は本仕様書について疑義が生じた事項については、発注者と受注者が協議して定めるものとする。